



富士山サマースポーツフェスティバル

Fujisan Summer Sports festival

みんなで、オリンピックも パラリンピックも盛り上げよう!

オリンピック自転車競技ロードレース種目会場になっている御殿場市では、東京2020大会に向けて市をあげて気運の醸成をはかり、様々なイベントを企画運営しています。

開催種目の自転車競技への理解を深めるのはもちろんのこと、パラリンピックへの啓発にも力を注ぎ、1年前を記念するイベントでは、リオパラリンピック走り幅跳びの銀メダリストのやまもと あつし山本篤選手を招きトークショーとデモンストレーションを開催。100人以上の子どもたちが集まり、その強靱な身体と心に圧倒され、パラリンピックへの興味を深める機会となりました。

アクセスMAP



【団体情報】

御殿場市産業スポーツ部

2020オリンピック・パラリンピック課

住 御殿場市萩原483

☎ 0550-82-7830

HP <http://www.city.gotemba.shizuoka.jp>

営 8:30～17:15(平日)

Ad.483 Hagiwara Gotemba, Shizuoka

Open.8:30～17:15



御殿場市では

【こんな活動をしています】

御殿場市は東京 2020 オリンピック自転車競技「ロードレース」開催会場です。ROAD TO 2020としてさまざまな取組を行っています。

- 自転車競技の情報発信
- 大会に向けた気運醸成
- 空手イタリア代表の事前合宿受入れ・市民との交流

【富士山サマースポーツフェスティバルとは?】

市民の健康とスポーツの普及を目的に毎年開催。2019年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の1年前を記念して開催されました。

東京2020オリンピック・パラリンピック参画プログラムの一つとして開催され、パラリンピックのメダリストと子どもたちとの交流等を通して、東京2020に向けた気運を高めるイベントが行われました。



デモンストレーションに 大きな拍手

子どもたちは山本選手の義足にも興味津々。メダルを触らせてもらったり、練習を一緒に行ったり交流を図ることでパラリンピック選手への理解を深めました。競技場でのデモンストレーションでは、その技術の高さに圧倒。「絶対にパラリンピック見るよ」と子どもたちは目を輝かせていました。



パラリンピック競技を体験

「ポッチャ」と「ブラインドサッカー」体験コーナーを設置。ボールを的に向けて投げるポッチャでは車椅子で競技したり、ブラインドサッカーでは目隠しをして仲間の声を頼りにボールを蹴ってみたり。実際にプレイしてみると面白さも難しさも体験でき、競技への理解とともに多様性を学ぶ機会となったようです。



「みんなで彩る 2020応援223プロジェクト」

御殿場市民のみなさんから東京2020大会に向けた応援メッセージを募集し、メッセージ入りののぼり旗を作成しました。オリンピックへの思いを文字やイラストなど、思い思いの方法で表現した作品が市役所庁舎周辺を彩っています。イベントの会場等でも展示しています。

メダリストとふれあうことで 子どもたちの心に響く、 パラリンピックの精神。

御殿場市産業スポーツ部

2020 オリンピック・パラリンピック課 せ と とおる 瀬戸徹さん



会

場となる自転車競技を広めるため、自転車文化の創造をかせげ、1) 自転車にのってもらおう 2) ロードレースへの理解 3) サイクリストへの理解の3本柱を軸に活動。海外の有力選手も参加する自転車ロードレースの観戦ツアーやヨーロッパ発祥の本格的な子ども向け自転車教室などを実施しています。また、この機会にパラリンピックの精神や意義

を学び、多様性や共生社会についての理解も深めてもらおうと、銀メダリストの山本選手を招待。世界レベルのアスリートの姿に直接触れることで、子どもたちは多くの刺激を受けているようでした。御殿場市では、ホストタウン事業としてイタリア共和国空手代表チームの合宿も受入れ。東京2020大会に向けて、どんな人にも快適で楽しい大会の実現を後押ししていきます。

すぐに始められるUDアイデア

ホストタウン事業の一環として イタリア語で交流してみよう

2019年夏、イタリアの空手代表チームが御殿場市で強化合宿を開催。見学者にはコミュニケーションを図って親しんでもらうために、イタリア語のあいさつなどを記したリーフレットを配布しました。

